

Npop'n えぬぽっぴん



NPO POP NEWS 略して『Npop'n』!

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします!

『資金調達』～継続して活動に取り組むために～

NPOや社会貢献活動を進めるにあたって『資金調達』に関わる悩みはつきません。今号では、ITを使って資金と共感を得る「クラウドファンディング講座」(9月25日開催)とビジネスの手法を用いて継続的に資金を得る「ソーシャルビジネス講座」(10月4日開催)の内容をご紹介します。

◆「クラウドファンディング講座」

酒向 萌実 (さこう もみ) 氏

(株式会社CAMPFIRE ソーシャルグッド事業部マネージャー)

クラウドファンディングとは、インターネットを通じて、不特定多数の人から資金調達を行う方法です。

主な仕組みとしては、提案者が“オーナー”となって、クラウドファンディング事業者に実現したい企画・事業を「プロジェクト」として申請します。以下に示す資金調達方法や受取方法、公開期間等を設定し、審査に問題が無ければ、プロジェクトの専用ページが一般公開となります。

資金調達方法としては、

- 購入型：市場価値のあるもののリターンを設定した商取引
- 寄付型：市場価値のあるもののリターンは設定できない寄付

資金の受取方法としては、

- All or Nothing：目標金額を達成すると資金を受け取れる方式
- All In：目標金額を達成しなくとも資金を受け取れる方式
- ファンクラブ：継続的に月額で支援を集める方式 (※CAMPFIRE独自のサービス)

CAMPFIREは、クラウドファンディングを通して「資金調達は敷居が高い」というイメージを下げ、世界中の誰しものが「プロジェクト」に共感し、協力できる世の中をつくることをミッションとしています。CAMPFIREでプロジェクトを立ち上げることにより、①資金調達をする ②顧客を知る ③PRをする、の3つができます。特に②、③で顧客ニーズを知り、事前に広報もできるため、大きなメリットとなります。これまでの1件あたりの事例は、NPO関連プロジェクトで最大約1400万円の事例があり、一般的には100万円前後の案件が多いです。

CAMPFIREでプロジェクトを提案する際、まず提案者は最低1ヶ月程かけて企画を準備し、プロジェクトの専用ページを作成します。

ページ作成のポイントとして、①40字以内で短く、分かりやすいタイトルを作ること ②アイキャッチとなるプレゼンテーション動画をしっかり作ること、この2点が大切です。支援者がページを閲覧した際、プロジェクト内容が具体的に想像してもらえるものかどうか、目標達成のカギとなります。

ページの公開期間は通常60日間ほどで、その期間で広報等のフォローができる体制と運営メンバーを確保できるかが重要です。

またページ公開後には、身近な人に情報の拡散に協力してもらうことも必要です。クラウドファンディングで集まる金額の1/3～半分程度は提案者の知り合いの方からであり、身近の人からの資金提供が多いため、提案者は自分が持っている人脈から資金調達できる範囲を、準備段階から想定することが重要です。



酒向 (さこう) 氏
(CAMPFIRE)



講座の様子①
(資金調達方法の説明)



講座の様子②
(グループワーク)

◆「ソーシャルビジネス実践講座」

天水 祐佳 (てんすい ゆうか) 氏

(日本政策金融公庫 新宿支店 国民生活事業 融資第四課長

ソーシャルビジネス支援ネットワーク担当)

ソーシャルビジネスは、一般に「社会的課題を、ビジネスの手法で解決する事業活動」と言われますが、明確な定義はなく、実際の形は多種多様です。

経済産業省は、ソーシャルビジネスに必要な要件として、①社会性（解決が求められる社会課題を事業の目的としていること）②事業性（ビジネスとして事業が継続できていること）③革新性（そのビジネスにより、サービス・もの・システム等で社会に対し、新しい社会的価値を生み出し、広げていること）を挙げています。

この3要件のうち、社会性は、社会的課題の解決が事業の目的として活動するだけでなく、その目的を法人の理念として常に社会に発信していることが大切です。ホームページや会社案内などのメッセージが明確に伝わることも地域社会とのつながりは欠かせません。また、行政、企業、市民の賛同や理解も必要です。事業性は事業収入を上げ、事業として継続することが求められます。一方、革新性というと、大ごとと考えてしまう人も多いようですが、何かしらの、ちょっとした目新しい工夫などが、社会性や事業性と結びついていれば十分です。小さな変化が往々にして問題の解決につながったり、新たな動きを引き起こすことがあるからです。

NPO法人に限らず、その他の事業形態でも、この3要件を満たせばソーシャルビジネスになります。例えば、木造住宅密集地域で、耐震性建物への安価な建て替えを提供するだけでなく、危険への関心を促すセミナーを開き、コンサルティングをする。それに加えて、大学等と連携して資材の開発を行いつつ、行政、NPO、市民とも連携して、まちづくりを進めるなら、建設会社の事業でもソーシャルビジネスとして認められ、特別利率の融資を受けることができます。

現在、公庫では、様々な団体や事業者に融資を行っています。その中でも、①NPO法人が行う事業 ②介護・福祉事業 ③社会的課題の解決を目的とする事業はソーシャルビジネスとして注目しています。しかし、社会の動きにつれて、脚光を浴びる分野は移り変わり、連動して国の基本政策も変わります。これからは災害への対策関係の事業が重視されるかと思えます。

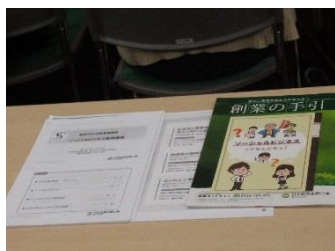
ソーシャルビジネスへの参入に当たり、事業の目的を明確にするには事業計画を書き出してみることが重要です。また、従業員の確保に留意し十分な自己資金も必要です。創業時や売上金の回収に時間がかかるなど、資金が問題となるからです。公庫も、事業者に対して資金、情報の両面で支援しており、無担保の融資も受け付けています。



天水 (てんすい) 氏
(日本政策金融公庫)



講座の様子



『創業の手引き』
(日本政策金融公庫発行)

❖当センターの利用団体を紹介します❖

《 NPO法人ことり企画 》

“障害や病気を乗り越えて、仕事や生活の自立を実現”

障害や病気をお持ちの方に、就職活動や就業現場に必要な考え方やスキル、ノウハウ等について研修や訓練を行い、事業所へのアドバイス等を行うことで自立した生活を手に入れ、職業生活を一日でも長く健やかに送れることを目指して活動している団体をご紹介します。

2018年12月13日(木) 18時45分～20時45分 当センターで行われる「市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます。関心のある方は是非ご参加ください。

場 所：当センター4階 401会議室
語り手：NPO法人ことり企画
参加費：1,000円

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
【電話】03-5206-6527
【Email】hiroba@s-nponet.net

小滝橋ひろば

こころの健康コンシェルジュ～メンタルヘルス相談会

メンタルヘルスの専門家が、こころの悩みつぶやきをお聴きします！

仕事や人間関係のこと、子育て・介護のこと、将来のこと……ちょっと悩ましい、モヤモヤする、誰かに聞いてもらいたい……そんな時、気軽に話せる地域の身近なこころの相談室です。心理カウンセラーが、親身になってお話しをうかがい、心の健康をサポートしてくれます。

日時：第1金曜日 10:00～12:30 グループ相談（グループによるお話し会・心理学を活かしたワークショップ）
13:00～13:50、14:00～14:50 個別相談

第4水曜日 13:10～14:00、14:10～15:00、15:10～16:00 個別相談

場所：新宿NPO協働推進センター

（新宿区高田馬場4-36-12）

相談料：グループ相談、個別相談とも500円/人 要予約

問合せ・申込み：新宿NPOネットワーク協議会

【電話】03-5206-6527 【Email】hiroba@s-nponet.net

【協力団体】NPO法人EAPメンタルヘルスカウンセリング協会



当センター利用団体のイベント情報

イベント情報は各団体のHP等より入手して掲載しております。お問合せは各団体をお願いいたします。

建築ネットワークセンター 2018年度 マンション連続講座 6回目 「マンション交流会」

日時：2018年12月1日(土) 13:30～16:00

場所：建築ネットワークセンター事務所

（新宿区早稲田74 鱒淵ビル301）

参加費：一般1,000円 会員500円

事前申し込み必要

問合せ：建築ネットワークセンター

【電話】03-6457-3178 【Email】kenchiku@d2.dion.ne.jp



新宿NPOネットワーク協議会 「小滝橋ひろば～パステルアート」

日時：2018年12月10日、24日(月) 14:00～16:00

場所：新宿NPO協働推進センター 4F

（新宿区高田馬場4-36-12）

参加費&材料費：1,000円 開催日の前日までに要予約

定員：各8名

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会

【電話】03-5206-6527

【Email】hiroba@s-nponet.net



新宿区ウオーキング協会 第166回例会

「新宿シティハーフマラソンコースを歩く約10.5km」

日時：2018年12月11日(火) 受付：8:40～9:00

集合：信濃町希望公園

（最寄駅：JR中央線・総武線「信濃町駅」）

解散：聖徳記念絵画館前 12:00頃予定

（最寄駅：JR中央線・総武線「信濃町駅」「千駄ヶ谷駅」）

参加費：一般400円、会員無料

問合せ：新宿区ウオーキング協会

【電話】090-3217-4109 【FAX】03-3208-3531



最終処分場技術システム研究協会

「NPO・LSA 技術セミナー～公共工事における 自然由来重金属等を含む発生土への対応」

日時：2018年12月13日(木) 16:30～18:30

場所：新宿NPO協働推進センター501会議室

（新宿区高田馬場4-36-12）

定員：60名(先着順) 会員に限らず、どなたでも自由参加

参加費：2,000円

問合せ：NPO・LSA事務局

申込み：メールにてNPO・LSA事務局へ

氏名、所属、連絡先(電話番号、Emailアドレス)を明記

【Email】office@npo-lsa.jp 【電話】03-3280-5970

＜イベント情報掲載募集＞

◆対象期間：2019年1月1日(火)～1月31日(木)

◆募集締切：2018年12月5日(水)

◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体

◆掲載件数：最大7件(1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。)

◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。

新宿区民活動支援サイト“キラミラネット”をご利用ください

新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集め、発信するWEBサイトです。現在、WEB会員を募集しています。(登録料は無料です)

URL：<http://shinjuku.genki365.net/>

問合せ：新宿区地域振興部

地域コミュニティ課

【電話】03-5273-3872

【FAX】03-3209-7455



センターからのお知らせ



◆501会議室、1階多目的室のレイアウト変更のお知らせ◆

新宿NPO協働推進センターの各部屋は、机の配置が決まっていたため、利用内容によっては、配置替えをしていただき、終了時には元に戻していただいております。しかし、大規模施設（501会議室、1階多目的室）においては、ワークショップや各種イベントなどの利用で、机の配置替えを行って使用される団体が多く見受けられたため、利用団体の利便性を考え、大規模施設では、机の配置を決めず、利用状況に応じて簡単にレイアウト変更できるようにいたしました。

（※101会議室、102会議室、401会議室A・Bは、机の配置が決まっており、利用終了時には元の配置に戻していただきます）



<501会議室>
定員：72名
机24台、椅子72脚
を窓際に用意



<1階多目的室>
定員：81名
机31台、椅子81脚
を壁際に用意

小滝橋ひろば

【クリスマスのMy スワッグ(壁飾り)を作ろう】

【日時】12月2日(日) 13:30~15:30
【会場】当センター 401会議室
【参加費】1,500円(花材他すべて込み)
【対象】大人(子ども可)
【定員】20名 【締切】11/27(火)
【持ち物】万能ばさみ 持ち帰り袋



【講師】NPO法人フラワーセラピー研究会

◆長く飾れるプリザーブド加工されたオーストラリアン・ワイルドフラワーを使って自分だけの壁飾りを作ります。干支の飾りを添えれば、新年の飾りにも。

【主催・問合せ先】

新宿NPOネットワーク協議会
電話03-5206-6527
Email: hiroba@s-nponet.net

【秋の夜長の交流パーティ】

【日時】11月29日(木) 18:30~20:30

【会場】当センター 501会議室

【参加費】2,500円(学生:2,000円)

【対象】社会貢献活動をされている方、関心のある方

【定員】30名程度

◆“会議は堅苦しい…挨拶だけじゃ物足りない…”そんな思いで開催します。秋もやります、ワイン片手に第二弾！NPOのこと…ボランティアのこと…聞いてみたいこと…

同じ関心のある仲間と気楽にワイワイ話してみませんか。

♪ボジョレーヌーボー他お飲み物とよくあうお料理をご用意してお待ちしています。差し入れ大歓迎。

【主催・問合せ先】

新宿NPOネットワーク協議会
電話03-5206-6527
Email: hiroba@s-nponet.net



作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)
編集：西郷 和将 吉田 定信 三上 太紀子 菊池 直子
三橋 雅人 谷田川 雅基 出口 丈人

情報・お問い合わせ

TEL：03-5386-1315 FAX：03-5386-1318
MAIL：hiroba@s-nponet.net
URL：https://snponet.net
Facebook：https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center

アクセス

- ・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線『高田馬場』駅より徒歩15分
- ・JR中央線『東中野』駅『大久保』駅より徒歩15分
- ・西武新宿線『下落合』駅より徒歩12分
- ・東京メトロ東西線『落合』駅より徒歩12分
- ・都営大江戸線『東中野』駅『中井』駅より徒歩15分
- ・都営バス『小滝橋』、関東バス『小滝橋』より徒歩4分(上69、飯64、橋63、飯62、宿08、宿02、百01)



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設としてオープンしました！

センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。